

CONTENTS

2017
3

地盤工学会誌

Vol.65 No.3 Ser.No.710

土と基礎

* HP...<http://urx.nu/bmG4>

口絵写真 | 学会の動き：大いなる神奈川の地盤 ～その生い立ちと街づくり～野外巡検
(*HP) | 「箱根火山起源の地質（テフラ）と神奈川県西部の地形」開催報告

特集テーマ：技術の継承と教育

総説	日本における技術の継承と教育—建設産業を中心として	1
	●末岡 徹	
論説	地盤工学会における取組み	6
	●地盤工学会 会員・支部部, 調査・研究部, 東北支部, 関東支部, 中部支部	
	大学における地盤工学教育	10
	●規矩 大義	
報告	組織の技術力向上について	14
	●石橋 忠良	
	港湾設計基準を通じた技術継承	16
	●宮田 正史/高橋 康弘	
	国土交通省関東地方整備局における人材育成の取組み	18
	●河村 英知	
	建設コンサルタンツにおける若手地盤技術者の育成—海外事業展開を見据えて—	20
	●柴田 悟/斉藤 泰久	
	技術伝承に関わる全地連の取組み	24
	●岩崎 公俊	

技術紹介	無人飛行機（UAV）を用いた地形測量技術	28
	●古屋 弘	
	鉛直埋設吸引管排砂工法（VMHS 工法）の開発	30
	●麻西 幸二/工藤 勝弘/高橋 定雄/豊村馨一郎	
寄稿 (学生編集委員)	国道45号 夏井高架橋工事について	32
	●盛 健太郎	

複写をされる方へ

地盤工学会は下記協会に複写に関する権利委託をしていますので、本誌に掲載された著作物の複写をご希望の方は、同協会より許諾を受けて下さい。但し（公社）日本複製権センター（同協会より権利を再委託）と包括複写許諾契約を締結されている企業等法人による社内利用目的の複写はその必要はありません（社外頒布用の複写は許諾が必要です）。
権利委託先：一般社団法人 学術著作権協会

〒107-0052 東京都港区赤坂 9-6-41 乃木坂ビル 3F

FAX：(03)3475-5619 E-mail：info@jaacc.jp

なお、複写以外の許諾（著作権の引用、転載、翻訳等）に関しては、（一社）学術著作権協会に委託しておりません。直接、地盤工学会（連絡先は本文最終ページに記載）へご連絡下さい。

アメリカ合衆国において本書を複写したい場合は、次の団体に連絡して下さい。

Copyright Clearance Center, Inc.

222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA

Phone: 1-978-750-8400 FAX: 1-978-646-8600

学会の動き	大いなる神奈川の地盤 ～その生い立ちと街づくり～野外巡検「箱根火山起源の地質（テフラ）と神奈川県西部の地形」開催報告34 ●松井 秀岳／森川 嘉之
	IRID シンポジウム参加報告35 ●瀬川 一義／齋藤 裕己
	「福島第一原子力発電所の廃止措置への貢献を目指す『廃炉地盤工学』」に関する講演会の実施報告37 ●小峯 秀雄
	第60回地盤工学シンポジウム開催報告38 ●調査・研究部 研究・連携・情報委員会
技術手帳	廃石膏ボードのリサイクル：現状と課題40 ●袋布 昌幹
講座	地盤工学と地質学における最新のかかわり 7. 道路工事やトンネル工事で留意すべき日本の地質特性42 ●丸茂 克美
	8. 講座を終えるにあたって51 ●丸茂 克美
	新入会員53
	編集後記54